西脇の将来を描く、市民ワークショップ

にしわき ワイワイ TALK①

H29.11.4（Sat.）
10:00-12:00
西脇市生涯学習まちづくりセンター ３階

★ワイワイ TALKとは!?

現在、西脇市が策定している「第２次西脇市総合計画」に市民のみなさんの意見を取り入れていくためのワークショップです。
参加者の募集に当たっては、総合計画の策定に際して実施した「市民アンケート」の回答者のうち、このワークショップへの参画を了承いただいた方々を中心に出席していただきました。

★ワイワイ TALKの内容

1　はじめに（総合計画の内容とまちの今）

「そもそも総合計画って何？」
「西脇市の人口や財政の状況は？」
などの情報を共有し、議論のたたき台としました。

2　参加者自己紹介

参加された皆さんの「まちのために何かしたい」
という熱い思いが伝わってくる内容でした。

3　意見交換

「西脇市の良いところ・好きなところ」「困っているところ、直したいところ」について、意見を出し合いました。（当日出た意見は次頁以降を）
今回話し合われた内容やご意見は、西脇市総合計画審議会における資料として活用するほかまちの将来像や取組を検討していくための材料とします。

★参加者の声

☆参加して良かったと思う。トークの内容としては、
　もっとレベルの高いテーマが必要だったのかなと最後に感じた。
　市の財政にも限りがあるので、大変だと思う。
☆西脇のことが少しだけわかった。参加できてよかった。
☆他の市がされていることも参考にしていけたらと思う。
☆出た意見を取り入れて、実現して欲しい。
☆いろんな世代の方のお話を聞けてとても参考になった。
　みんな考えていることが一緒だったので、参加してよかった。
☆いろんな年齢層の方の意見が聞けて、知らなかったことを知ることができた。
☆他の人の意見を多く聞けてよかった。もっと多くの方の参加を期待したい。
☆和やかなトークでよかった。
☆西脇に長いこと住んでいるが、これがご縁で全く出逢いのなかった方と知り合いになり、西脇活性化についてお話が出来、嬉しい機会を持てた。ありがとうございました。
☆西脇市に関して今まで無関心だった私にとって、とても良い体験になった。もっと多くの人の参加を望む。
☆西脇市を活気ある街にするためにも、多くの世代に働きかけて欲しい。
☆みなさん、考えていることは同じなんだということを感じた。
☆人数も少ないので、２つ（グループ）に分けず、１つでもよいのでは、と思った。

★次回の開催予定

日時　11月11日（土）10:00～

場所　西脇市生涯学習まちづくりセンター

内容　まちの将来像、どんなまちにしたいかについて議論を深めていきます。

知名度が低い

●みらいえ
●子どもを連れて行きやすい図書館　←　みらいえ内
●みらいえ　小学生たちは大活躍

＋食べ物があるとよい（みらいえ）

地域同士の仲

イベント多い

●西脇・津万地区
おみこしがでる、お祭りに活気が
●色々な地方から西脇に集まって来られていて、地方色が豊か
●春日神社のあばれ太鼓　すごい迫力で観光客も呼べそう
●日本一長い？　すべり台
●へそ公園周辺
●来住家住宅とその周辺
●西脇小学校や童子山からの景観
●子育て支援が比較的充実している
⇒もう少し工夫が必要な点もあるけど

加東市などのついでや一緒に行くことができたらよい

何がどこにあるのか分かるマップがほしい

こども園の人材がそろっておらず希望の園に入れない

人に温かみがある

人間性、人がよい

年を召した方が元気

かまってくれる人（世話好き）が多い！

●旬菜館や道の駅は、新鮮な野菜や果物を売っている
●黒田庄和牛、金ゴマ

●若い営農者がいない
●Ｕターン就職するにもよい企業が少ない
●不景気、仕事がない
●働くところが少ない
●若い人の働く場がない

自然が多い
災害が少ない

良いところ
自然がいっぱい

災いが他の所に比べて極めて少ない

コミュニケーションがある程度良好（冷たい感じがしない）

自然が多い
やはず山・遊歩道

●道路整備
・市外から市内へのじゅんかん！！
●交通環境の整備
・古い壊れそうな歩道橋
・歩道の整備（特に小中の通学路）
・街灯の消灯時間について

●病院が少ない
大きな病気をすると不安
●病院小児科　夜間救急の問題
●医療面　例えば予防接種代金が他市に比べて高い。病院が少ない、医師の不足

●大型店がない
ちょっとした買い物に市外に出ないといけない
●買い物する場所が少ない
⇒　ベビーカーを押しながらでも行ける幅がない
●中高生が遊べる場がない
⇒　電車で加古川へ
●人が集まる娯楽施設
気軽に行けるショッピングモールや映画館など若者が集まるところが少ない／赤ちゃんも連れて行ける所
●自然があふれているけれど、川の汚染が気になる
●車でしか移動手段がない
●買い物するのに大型スーパーが少ない⇒皆、他市へ買い物へ

自然

- 自然いっぱい
- 自然豊か
- 川遊びが出来るように
- 川、橋の眺め
- 自然をもっともっと生かして西脇を良くしていって下さい
- 野菜が美味しい
- 自然放置
- 草、堤防
- etc

交通

- 交通
- 道路、車のみは充実している
- 公共交通が不便（移動）
- 市内の交通
- 車を運転しない人
- 交通の便が悪いところをもう少し改善してほしい

施設

- 高齢者住宅（介護）の街
- 西脇病院のトイレのハンドペーパーがやわらかかった

●医療関係をもっと改善してほしい。病院の先生とか
●子どもの保育のしくみが時間がかかる
●思いやりが少ない（事務的）
●Ｍｉｒａｉｅすばらしい施設。市外からの来訪者が多いが少しでも有料にしてほしい
●西脇市駅のエレベーター設置に力を入れてほしい

災害

- 災害が少ない
- 風土が良い
- 災害が少ない

コミュニティ

- 人がやさしい
- 近所づき合いがちょうど良い
- 下校時の見守り
- 市外からの受入れ

●疎外感がある。30年になるけどなじめない
●疎外感がある（外国人、外の人）
●国際交流（以前より活気ない）
●自由な集まり少ない／雨の日くつろぐ場がない
●やすらぎ苑に自動販売機を増やしてほしい
●グランドゴルフ場が無い。広い場所

文化

- 横尾忠則さんの活用
- 地域の祭りが楽しい
- 文化のレベル
- 駅伝、西脇工業高校

活気産業

●活気がない　すべてにおいて
●大型飲食店が少ない（金の豚）
●イオンみたいな大きなスーパーがない
●街中の活気がない、商店街のシャッター
●パチンコ店が多い
●播州織が元気がない。アピールしたい
●若者の職の確保
●65歳以上の仕事（元気な男性）

西脇の将来を描く、市民ワークショップ

にしわき ワイワイ TALK②

H29.11.11（Sat.）
10:00-12:00
西脇市生涯学習まちづくりセンター ３階

★ワイワイ TALKとは!?

現在、西脇市が策定している「第２次西脇市総合計画」に市民のみなさんの意見を取り入れていくためのワークショップです。
参加者の募集に当たっては、総合計画の策定に際して実施した「市民アンケート」の回答者のうち、このワークショップへの参画を了承いただいた方々を中心に出席していただきました。

★ワイワイ TALKの内容

１　はじめに（市民・中学・高校生アンケート）

参加の皆さんにもお答えいただいた市民アンケート
中学生・高校生など若者へのアンケート
それぞれの将来像に関わる概要を共有しました。

２　意見交換

西脇市が将来、「どんなまちになってほしいか」「自分たちの手で、どんなまちにしたいか」について、意見を出し合いました。（当日出た意見は次頁以降を）
今回話し合われた内容やご意見は、西脇市総合計画審議会における資料として活用するほかまちの将来像や取組を検討していくための材料とします。

★参加者の声

☆話し合っていく中で、同じ意見、知らなかった事が出てきて、おもしろかった。同じ世代の方がいらっしゃったので話しやすかったし、どんどんと話が盛り上がってまとまっていった。反対にちがう世代の方の意見を聞くことができて新しいことを知ることができた。
☆地元の良い所をもっと見つけてずっと住み続けていけるように改善していくように頑張って。
☆長い間住んでいて、私自身が無関心だったことを知り、反省している。
☆ミライエには未だ行っていないので、近いうちに訪れようと思う。
☆若い人がどんどん意見を出し合い、改善すべき事は改善していく方法はあると感じた。
☆行政まかせだけでなく、市民も頑張って一緒に住み良い街になっていくと思うと、街を作る楽しみがあるなあと感じた。
☆地元の就職が全ての事業に繋がる。生活の基盤が必要だと再認識した。
☆前回はわりと若い方たちのグループだったが、今日は年齢高めのグループだったので、みなさん考えていることも、必要としていることもちがっていて、いろんなお話が聞けて、おもしろかった。
☆駅に時間のつぶせる場所があれば良い。娯楽施設がない。
☆みんなで思っていることは一緒やなあと。前回より活気もあり、有意義であったと思う。少し目に見えてきたように思う。

★次回の開催予定

日時　11月18日（土）10:00～

場所　西脇市生涯学習まちづくりセンター

内容　将来像を実現する取組や方法、市民にできることについて議論を深めていきます。

≪にしわきの将来≫

人

- 思いやりのある町
- 高齢者の住み良い街
- 帰ってきたくなる町
- 各世代みんながすみやすい町
- 高齢者が元気で明るい町
- ボランティア活動
- 世代世代による協力、助け合い、子育て支援
(経験者…高齢者)
- お年寄りのいこいの場（グランドゴルフetc、市民のオアシス）
- 若い人を企業人に育てる町
- ふれあいサロンのある町
話しあえる所がある町
- 語り伝える平和戦争など
（高齢者）
- 女性市議が増える町を

まち

- 街並み
花　緑
いっぱい
- 豊かな自然をアピールし、大切に…
ケアもする
- 自然環境の整備された町
- 住宅都市
- 生涯学習の町
- 文化創造
インターネットの充実
- レジャー施設（中規模で良い）、集いの場
遊び、軽食
- レジャー・娯楽施設の設置
- 街のにぎわいと
へき地にも光を！

取組

- 町内会でできる事
協力する
- お年寄りの便利屋さんになれる（気軽に、タクシー券はイヤイヤの様）
- 目立った公共施設だけではなく、普段、皆が使っている施設を改良
- 学校にきれいなトイレを設置
- 各町内の清掃ボランティア（業者にまかせない）
- 高齢者の労働力を生かしてボランティアを充実
- 有線放送、防災無線を利用しての広報活動
- マナーの向上

みんなが住み続けたい街　西脇

良いところを伸ばす

残念なところを改善する

市民もがんばる

⑤

- 公共乗物の充実
- 道路整備が必要なのか
- 市民がみずから造るいきいきの街

- 災害に強い街作りに
- 近隣の防災マップの各家庭配布と主要地点設置

- 子育て世代が集まる
- 若い世代の支援（子どもが増える）

- 人口を増やす
- 転入者を増やす
- 出産を増やす

- 西脇市独自の子育て助成（出産祝いカタログギフト等）
- 子育てしやすい環境の整備

③

- 医療・福祉の充実
- 小児科　夜間救急

⑥

- 西脇に住む人がみんなのびのびと生活
- 魚釣り大会　おおまかに年齢を分けて
- 童子山の活用
- 山登りをしたい　山と川の活用
- もっとより緑豊かな田園都市

- 情報発信力のあるまち
- ＳＮＳの活用で活発化
- 西脇の農作物、おいしいものをたくさんの人に知ってもらう

④

- 高齢者や障害者が支えられるやさしい街
- 高齢者が楽しめる
- 年代関係なく交流出来る様に
- 高齢者にも住み良い街に（交通、福祉）
- 高齢社会になるにつれて住みやすい町づくり

- 介護の充実（施設等）
- 日常生活の中に運動を取り入れやすい
- 高齢者の集う場所
- 健康寿命の拡大

①

- 娯楽施設の充実
- ショッピングモールが必要

- 映画館がほしい
- 電車の停車駅にちょっと時間をつぶせるもの

- イベントで賑わいを
- 西脇の歴史にも目を向け伝える

- 国際交流のハードルを下げる
- 外国人が増えても西脇市民が安全に安心して生活できるように整える

②

- 播州織物を体験できる
- 全世代、働く場所が増える
- 地場産業（織物）の発展を望む
- 企業（工場オフィス）などが西脇に増えるように行政がなんとかする
- 地場産業の市民へのなじみを広げる
- 他市、他府県、外国から西脇へ来る人が増えるイベントも考える

- 青少年の住みやすい街
- 子ども達に夢をあたえられる

- ミライエ活用

西脇の将来を描く、市民ワークショップ

にしわき ワイワイ TALK③

H29.11.18（Sat.）
10:00-12:30
西脇市生涯学習まちづくりセンター ３階

★ワイワイ TALKとは!?

現在、西脇市が策定している「第２次西脇市総合計画」に市民のみなさんの意見を取り入れていくためのワークショップです。

★ワイワイ TALKの内容

１　はじめに（市民の描く将来像、なぜ協働か）

参加者の皆さんにもお答えいただいた市民アンケート及び若者（中学生・高校生）アンケートから、市民が期待する今後のまちづくり施策、そして市民の「協働」に対する意識や意欲の現状について、参加者で概要を共有しました。
また、なぜまちづくりにおいて「協働」が大切なのかについて、簡単なレクチャーを受けました。

３　意見交換・発表

西脇市が将来、目指す都市像を実現していくため、
①どんな取り組みが必要か
②その取り組みについて、市民にどんなことができるか、市民の役割は
③私（参加者）に何ができるか
について、意見を出し合いました。（当日出た意見は次頁以降参照）

★参加者の声

☆知らない事がたくさんあり、他の人の意見が聞けて、大変良かった。
☆各年代層の方の意見が聞けるように、男女区別なくトークしやすい場を設ける。今回のような形でも◎
☆だんだん煮詰まってきて、楽しく勉強させていただき良かった。時間がある限り参加して行こうと思う。
☆この話し合いが少しずつでも反映されればうれしい。参加させて頂いてありがとうございました。
☆こういったワークショップに参加したのは初めて！知らない方と出会う、いろんな意見を聞くのもとても貴重な経験だった。これを機に、いろいろなイベントや勉強会に参加していきたい。無関心は一番してはいけない事だと学ばせてもらい、感謝。
☆テーマを決めて、世代別、子育て市民、経営者、アーティスト（書家、デザイナーなど）などのワークショップをすれば、より協力してもらえるのではないか。
☆10～30代の方も、たくさん参加できる集まりにしてほしい。
☆若い人の参加、意見がほしい。

【今後、まちづくりにより多くの市民が参加するためのアイデア】

☆目安箱のような提案の受け付けが出来るようなものがあっても良いのではないか。
☆住みよい街ができるように、広報等（インターネット込）に発信し続けていく。
☆広報やインターネットで呼びかければ良いと思う。今回のようなアンケート形式でも良いと思う。
☆仲良く楽しく少しずつ前進できればいいと思う。そうすればきっとうまくいくと思う。
☆年輩者もだが、もっと若い世代の方の参加をお願いしたい。若い世代の意見を尊重し、年輩者の意見も取り入れてもらえる土壌をつくってほしいと思う。若い世代はネットを利用する人が多いので、SNSを利用するのがベストだと思う。
☆知り合い同士で声をかけあう。いろいろな場所で開催する（地区ごとなど）。
☆定期的に人を入れ換えて、たくさんの意見を集約できれば良いと思う。
☆地域によっていろいろな問題点があると思う。地域（町単位など）ごとにこのような企画を取り上げてはどうか。

	取組		まち		人
働	生涯暮らせる街 （企業維持）	若い人を企業人に育てる町	雇用あれば若者定住する	10年後更に高齢者増 元気であれば生涯現役	定年後も働ける場があれば働く
	西脇市のアピール ↓ 雇用促進		西脇市の宣伝 （店等） ネット等		西脇市の歴史等研究して案内する 自然な形含めボランティア
集	各年代が一緒に暮らせるように	ふれあいサロンのある町 話し合いのできる場所	講師（コンサルタント）を呼んで勉強会	地域でできるように、町内で呼びかける （例） 鹿野町の比也野里	娘や息子達に、まず、声をかけ、参加するように伝える
	お年寄りのいこいの場がある町	ふれあいサロン 話しあえる所がある町			隣保の方だけでも声かけし、歩いて行ける場所を探す 例 自宅、喫茶店
動	生涯学習の町	ボランティア活動	自分のまわりの出来る事をする	家から出る近所で寄れる場所をつくる	草刈り
			地域で出来る事を決めて行う		見廻り活動 夕方
加	みんなが住み良い町		広報を読むまちづくりに参加	織物の祭(8月)文化祭、産業フェスタに参加	
			議会を傍聴する、報告を読む	各種イベントに参加したくなるように工夫提案	

ボランティア／生涯学習

●お金の余りかからない生涯学習の場を企画する
●ボランティア参加の仕方を発信してほしい
●持ち出しで使える物は活用する(予算をカバー)
●ボランティアで英語のイベント（英会話）スケジュールが合えば
●得意なことのある人材を予算かけずに活用する
●個性を生かす（活かす）
●童子山で遊ぶ企画
●予算をかけずに楽しめることを企画する
●若い人材の活躍の場を作る
●お年寄りの活躍の場も作る

●60代以降の方のボランティア参加をつのる
（例）花や緑を増やすetc
●生涯学習の場を増やし、自主的に参加する
●私ができること
短時間でできるボランティアから始める

イベント

●自然を活かした活動（イベント）を増やしていく（公共乗物等を含む）
●皆で楽しむイベントを追加発表する
●イラスト電車　●魚つり大会
●世代をつなぐイベント　●世代別のイベント
●電車の停車駅
西脇出身のアーティスト、書家さんなどにアートを依頼、停車駅作品展・美術館的な
→各駅がギャラリーに（駅ごとに特色を出す）
●山登りのイベント（30分くらいで気軽に。「車、私が出します」みたいな
●地域活性イベント（七夕ゆかた祭り、年末年始たきだし、書き初め大会・展示）
●イベントの企画
●市民が活動申請→市が一部費用助成→イベントなど成立
●長期的な観光客増加の為に何をするか（黒田庄和牛、へそ公園の活用）
●小規模でも担当者（企画者）を変えてイベントを増やす

子ども

●西脇独自の子育て助成　播州織などのベビー服やスタイ(よだれかけ)などのカタログギフト
●出生届のデザイン→親が楽しめれば子育ても楽しくなる
●婚姻届のデザイン
●母子手帳のデザイン
●通学路（幼保小中高）を中心とした道路整備

防災

●地区ごとの防災マップ作成、主要地点への設置

町のＰＲ

●近所づきあいを適度に行い、情報を得る
●若者にもっと今回のような集まりを持たせて
（予算を行政が工面する）
→行政に枠を決めてもらえば活用できるのでは
→西脇独自の野菜ＰＲ！
●SNS を使った情報発信（町のＰＲ）
●有線放送、防災無線またはSNSを活用して発信、交流を増やす
→明るい放送にしてほしい
●すでにある物をアイデアを駆使して活用する

●私ができること
地域・隣近所への関心を高めていく努力
●SNS（FB）とかで西脇をアピールする

マナー

●有料トイレ（100円とか）
→マナーが良くなったら(マナー向上が第一！)
→マナーが悪い人が多い（落書き、砂詰め…）
●市内の施設のトイレを使いやすく（新しい施設を除く）

人口増加＝一番大切なこと

●大テーマとして新庁舎を核としたまちづくり
・来住邸（中心市街地）→ミライエ（シバザクラ）→新庁舎（西脇病院）の循環
●人口の増加
●とにかく人口が増えるようにがんばる！！
●企業誘致＝人口活力
●花・緑があふれるきれいな街づくり
●「西脇のおばちゃん」リーダー！

おとしより

●高齢者の多い地区の把握
→ニーズの確認（アンケートetc.）
→ニーズに応じた適切なサービスで無駄をなくす

●細部から市民の意識の向上→パンフレット等配布

けんこう

●健康づくり、食事の改善
●安全安心な野菜を食べてもらう

●健康づくり（増進）に向けての活発な取り組み